



# 佐高

スーパー グローバル ハイスクール

# SGH通信 2018

No. 35 (平成31年 1月 21日発行)

佐高 SGH ファイル

## PLTファシリテーターミーティングにて 課題研究活動を発表！

平成30年12月22日（土）13：00～16：00、佐野高校を会場にして行われた、特定非営利法人国際理解教育センター（ERIC）主催の、「PLTファシリテーターミーティング」（PLT・・・Project Learning Tree）に佐野高校1・2年生の代表者が参加・発表しました。

発表を担当した高2五感教育研究班は、小学3年生 国語「へんとづくり」の単元を題材に、木の仲間（木へん）や水の仲間（さんずい）など、ばらばらになっているへんとづくりから正確な漢字を見つけ出す学習活動を、小学生を対象に行った授業研究について発表しました。



〈高2・五感教育の課題研究班発表〉



〈グループワークの様子〉



〈グループワークの様子〉



〈グループワーク内容の発表〉

#### 4 参加生徒の感想

実際のPLTの活動に参加して、年齢層の幅や住んでいる地域の幅も広く、考えてもみなかった話や経験を聞く事ができました。私は田中正造について調べている方のチームに入り、田中正造について広める事がどう地球の環境や社会に貢献できるのかを考えました。田中正造については小学校の頃から教わっていたため、大体の事は知っていると思っていましたが、話を聞いているうちに本当は表面の部分しか知らなかった事に気づき、その知らなかった部分から大事な事や疑問点が出てきて、研究する事の楽しさを知ることができました。また、私たちの研究を発表するという機会を与えていただいた事で、新たな課題や視点を得ることができました。とても良い経験となりました。(高2 有澤音羽)

21日のサポートと、22日の学会の両方に参加しました。

21日は、子どもたちがとても元気で、私が指示しなくても全員で積極的に自分たちの役割を分担しながらやっていました。私のアドバイスなんて必要ないのではないかと思うくらい、計画を立てて調べたり、作ったりしていました。とてもよく進めていたので、発表会が私も楽しみにになりました。

22日は、大人のファシリテーターの皆さんに混じって話し合い等に参加させていただきました。中でも1番最後に行った渡良瀬遊水地のお話がとても面白かったです。自分の地元のことなのに知らないことばかりで興味深かったです。

(高1 三好萌結)

普段の発表ではあまり頂くことのできないような専門的なアドバイスを数多く頂けたり、「教育」に関して深く話し合えたりなど貴重な経験ができました。話し合いの中で、自分と異なった意見があるということの面白さを特に感じました。将来、教育の分野に進みたいので、今回味わった楽しさを糧に、頑張ります。(高2 久保田笑叶)

今回、私たちの考える教育方法について多くの方々から意見をいただけて、とても参考になりました。客観的に見ないと気づけないことや、疑問に思ったことなどを指摘していただけたので、改善していくことがまだまだあると実感しました。また、さまざまな活動をしたことで、新しい見方をすることが出来て、とてもすばらしい時間を過ごせました。

(高2 岡部未来)

さまざまな年代の人たちが集まって、発表をしたり、話し合ったり、とても刺激的な会でした。たくさんの方の見聞や勉強になることがありました。中でも、「間違いはすぐに指摘すること」が大人の態度だとおっしゃっていたのが印象に残りました。貴重な経験になりました。(高2 小笠原鈴)

僕にはPLTファシリテーターの認証を受けたことそれ自体ではなく、それまでの過程に得るものが多くありました。そこまでに環境教育を受ける立場も、教える立場も経験し、理解を深めることができたことによると思います。学会では、ポスターセッションを行うだけでなく、それを評価してグループでまとめる作業など課題研究に繋がる点が多くありました。行ったグループ作業には主体性が求められ、ずっと頭を使い続けていましたが、同時に、話し合う楽しさ、自分の意見を主張する楽しさを感じました。

(高1 深津拓未)

私が担当したグループの小学生たちはとても積極的でした。気になることやわからないことがあると私にたくさん質問してくれました。された質問にはしっかり答えることができたと思います。PLTファシリテーター認証式では、これまでの活動を通して学んだことを振り返り、将来に生かしていきたいと改めて思いました。PLT学会では、たくさんの方との交流をして、考えてを共有することができ、よかったです。

(高1 若田部菜桜)